

特別点検



11月17日、役場駐車場において、嵐山消防団特別点検が行われました。服装規律、分列行進、機械器具点検、消防操法、放水試験を点検者の岩澤町長をはじめ、多くの町民の方々に披露しました。

昨年は台風など災害が多く発生したこともあり、団員の防災意識が高く、例年以上に緊張感のある特別点検となりました。



新車両納車

10月17日、第2分団第2部に新車両が配備されました。道路交通法改正後の普通免許での運転が可能な車両で、嵐山消防団では初めてのオートマ（AT）車となります。



これから火災多発期となります。日々訓練を重ねている消防団員の活動にも限界があります。まずは、皆さん一人一人が「火災を発生させない」という防災意識を持ち行動することが重要です。皆さんで災害に強いまちを作っていきましょう。

問合せ 嵐山分署
☎ 62-3890

女性団員による活動

9月14日、カインズ嵐山店で行われた救急フェアに参加しました。地震体験や健康チェック、住宅用火災警報器の設置など、たくさんのイベントが催されました。また、11月11日には、武蔵嵐山駅改札前において、住宅用火災警報器の普及活動を行いました。



今年も、応急手当普及講習や避難所運営に関する訓練などさまざまな活動に参加しています。

これからも、地域の方々と触れ合う機会を大切に活動していきます。

災害ゼロはみんなの願い

嵐山消防団 No.29

このページは嵐山消防団で
企画・編集を行っています



数十年に一度といわれる災害がほぼ毎年の様に発生しています。昨年の台風15、19号では、夜を徹しての警戒活動を行いました。今まで以上に地域の防災活動にも取り組んでいきます。

※写真は昨年の文化財防火訓練の様子

七郷防災まつり



11月9日、北部交流センターで行われた七郷防災会主催の七郷防災まつりに参加しました。参加者は消防車両や消防の備品に興味津々、各訓練にも積極的に参加していました。七小まつりと同日に開催したこともあり、児童や保護者の方も多く参加していただき、大いに盛り上がりました。

夏期訓練

8月4日早朝より、役場駐車場において、夏期訓練を実施しました。無線を使った出動訓練・火災を想定した中継訓練の後、町民ホールにて応急手当普及員の資格を持つ女性団員により、心肺蘇生やAEDの取り扱いなどの訓練を実施しました。

